



あさひ



朝日ヶ丘小学校
令和7年 4月 吉日
学校 だより

やさしい心とやさしい言葉

校長 小宮 俊彦

桜の木々をはじめ多くの草花が咲くようすに、新しい息吹を感じる季節となりました。令和7年度の前期始業式では、元気な挨拶と歌声が体育館中に響いていました。今年度は、1年生 40 名を迎え、全 15 学級、全校児童303名でのスタートになります。

今年で開校 43 年目を迎えるにあたり、良い一年がスタートできるよう、子どもたちに「やさしい心とやさしい言葉」というお話をしました。それは、学校教育目標にある「あったかさんの学校」の実現に向け、「やさしい心」で人に関わり、その関わり方の手立てである「言葉遣い」に気を付けられる人になってほしいと考えたからです。他者を意識し、その関わり方を学ぶことが学校の担う大きな役目だと私は考えています。

さて、今年度は令和になって7年目となります。学校は学びの場です。時代の移り変わりも大きく、今求められている学びや身に付けたい力を考えると、20年後30年後の日本を築く人材の育成に向けて、学びや活動をより深く、充実したものにしていきたいと考えます。子どもたちが一日も早く新しい環境に慣れ、学校生活を送ることができるよう、教職員一同気持ちを一つにして様々な教育活動の推進に全力をあげてまいります。

昨年同様、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



学校教育目標 あたたかい心でたくましく生きる子～あったかさんの学校～

- あたたかく 優しい言葉があふれる子
- たくましく 危機回避能力を身に付ける子
- かしこく 自分と誰かのために学力を身に付ける子
- さん (SUN) 太陽のようにあたたかい子